



2023年6月☆ 33号



きゃんせ！えびの通信

【発行元】えびの市移住・定住支援センター

「きゃんせ！えびの通信33号」をご覧いただきありがとうございます。青空に夏の気配が感じられる季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。支援センターの駒田です。

今年度、『固定資産税の納税通知書』に同封いたしました、チラシ（空き家バンクに登録しませんか？）をご覧いただいた方々より、登録申込を多数いただいております。順番に手続きを進めさせていただいております。

空き家・空き店舗・空き地を所有されている方がおられましたら、お気軽にご相談ください。



2023年3～4月

- センター利用の状況
 - 問い合わせ件数・・・388件
 - 移住者数・・・9世帯（17人）
- 空き家バンクの新規登録状況
 - 空き家登録数・・・9件
 - 空き地登録数・・・2件
 - 利用希望者登録数・・・17人

移住・定住支援策のご紹介

★ 新婚世帯家賃助成金 ★

市内の民間賃貸住宅に居住する新婚世帯（婚姻日から1年以内の世帯。新婚世帯には事実婚当事者で構成する世帯、パートナーシップ宣誓者で構成する世帯を含む。）に対し、家賃の一部を助成します。

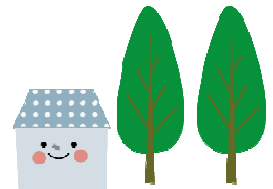
【助成金額】実質家賃負担額（毎月の家賃から住宅手当を除いた額）の1/2以内（上限月額 10,000円）

※夫婦とも市外からの転入の場合（上限月額 14,000円）

※夫婦のいずれか一方が市外からの転入の場合（上限月額 12,000円）

【助成期間】最長36月間（3年間）

お問い合わせ先 企画課 定住対策係 0984-35-3713



空き家情報

🍚 空き家 No.150<向江>

希望条件：売却 1,300万円

床面積：199.35㎡ 間取：10SLDK

敷地面積：1,347㎡ 駐車場：5台（内車庫有1台）



🍚 空き家 No.159<小田>

希望条件：売却 350万円

床面積：77㎡ 間取：5LDK

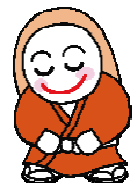
敷地面積：316.67㎡ 駐車場：2台（車庫有）



空き家バンク登録や、移住についての相談など、

お気軽にお問い合わせください♪

えびの市移住・定住支援センター ☎ 0984-27-3242



移住者インタビュー



北原 政二さん

2019年9月 Uターン 前居住地：東京都

職業：農業生産法人 株式会社本坊農園



楽しみながら時間が過ぎていくような毎日を！

■移住のきっかけは何ですか？

東京で仕事をして楽しく暮らしていましたが、色々なことを考えて「地元えびのに帰ろう」という気持ちになりました。

■移住をするにあたり、心配だったことはありますか？

何か新しいことをできればいいなと思っていたのですが、農業をうまくやっていけるのか、というのが心配でした。父が兼業農家でお米を作っていました。自分自身は農業が初めてで、有機栽培ということもあるからなのか、実際にやってみると難しいですね。

■現在、どのような暮らしをされていますか？

平日は仕事中心の生活で、休日は食事に行ったり、温泉に行ったり、遠出したりしています。

■これまでの暮らしと変わったことを教えてください。

東京での一日はとても早く過ぎていっていましたが、えびのでの一日も早いけど、時間に余裕があるように思います。東京だと何もしないで時間が過ぎていくように感じ、えびのだと楽しみながら時間が過ぎていくような違いがありますね。

■移住して良かったこと、大変だったことはありますか？

良かったことは、全然ストレスがないことと、仲の良い友達がいるので楽しく暮らせていることです。

大変なこととは違うかもしれませんが、夜にやっているスーパー等がないこと、遊ぶ場所がないことは少し不便かもしれないですね。

■“えびの”の魅力は何ですか？

人とのつながりが、自分としては一番の魅力だと思います。あとは、豊かな自然。東京へ行き生活していく中で、俯瞰してみたとき「えびの高原」や「矢岳高原」などの豊かな自然の良さがわかりました。

■これから“えびの”へ移住を考えている人に一言お願いします。

いい所なので、ぜひ移住をしてもらいたいです。また、人が良く、わからないことなど聞けば答えてくれるので、安心して暮らしていけるとと思います。



きゃんせえびの
ホームページ



えびの市移住・定住支援センター

〒889-4292

えびの市大字栗下1292 えびの市役所3階

電話 0984-27-3242

メールアドレス ebino-iju@aioros.ocn.ne.jp

フェイスブック
ページ

